

応援大使の選手のこと 知ってる？

町応援大使に決定した選手のことを皆さんはどれだけ知っているでしょうか。ここでは、選手をより身近に感じてもらうために、両選手のプロフィールを紹介します。



なかた しょう
中田 翔
選手



- ポジション／内野手
- 背番号／6
- 投打／右投げ右打ち
- 生年月日／1989年
4月22日(31歳)
- 身長／184^{センチ}
- 体重／107^{キログラム}
- 出身地／広島県
- 経歴／大阪桐蔭高～
北海道日本ハムファイターズ(高校生ドラフト1巡目・08年)



ひらぬま しょうた
平沼 翔太
選手



- ポジション／内野手
- 背番号／45
- 投打／右投げ左打ち
- 生年月日／1997年
8月16日(23歳)
- 身長／179^{センチ}
- 体重／78^{キログラム}
- 出身地／福井県
- 経歴／敦賀気比高～
北海道日本ハムファイターズ(ドラフト4位・16年)

選手とのふれあいは一生の思い出～他町村の活動から

応援大使の活動は、選手による市町村の名所・名産のPR活動やイベント・行事への協力などさまざまです。大使活動の一環で、選手が対象市町村を訪問した際に、トークショーなどで地域住民と交流することもあります。

ここでは、2019年に対象市町村となった「蘭越町」と「赤井川村」を選手が訪問した様子を写

真とともに見てみましょう。これらの交流の中で得た経験は、多くの人にとってかけがえのないものになるのではないのでしょうか。

※2021年に北海道日本ハムファイターズと倶知安町が共同で行う活動は、詳細が決まり次第、町HPや広報紙などで紹介していきます



写真左：トークショーで住民の皆さんと選手が交流(2019年11月19日蘭越町)

写真中央：選手が小学校を訪問し、児童が選手と一緒に遊ぶ(2019年11月20日赤井川村)

写真右：最後はみんなで一緒に記念撮影(2019年11月20日赤井川村) ※写真は蘭越町・赤井川村より提供

特集

応援しよう！ 北海道日本ハムファイターズ

© H.N.F.

中田選手と平沼選手が 町応援大使に決定

「北海道179市町村応援大使プロジェクト」。

これは、2013年に北海道札幌市を本拠地とするプロ野球チーム「北海道日本ハムファイターズ」が発足させた、選手が道内179市町村の応援大使となつて地域貢献活動を行う10年間の長期プロジェクトです。

その2021年の対象市町村に倶知安町が選ばれ、12月6日(日)の「ファンフェスティバル2020」内で行われた抽選により、「中田翔選手」と「平沼翔太選手」の2選手が、町応援大使に決定しました。中田選手と平沼選手は今年一年間、町応援大使としてさまざまな活動をする予定です。

今月号の特集では、町応援大使に決定した両選手のプロフィールや住民の皆さんに聞いた応援大使の活動に対する期待の声などを紹介します。

北海道179市町村応援大使プロジェクト



北海道日本ハムファイターズの選手が、道内市町村の応援大使となって、プロモーション活動や地域の人たちとのイベント交流などを通じて、まちづくり・まちおこしに寄与するプロジェクト。

2021年は39選手が、倶知安町を含む道内3市15町の応援大使となって活動します。

この度の大使決定を受け、多くの人が活動を楽しみにしているのではないのでしょうか。今回、くっちゃんファイターズ後援会と倶知安中学校野球部の皆さんに話を聞きました。

将来はファイターズ選手に！ 倶知安中学校野球部

後志大会優勝報告にて▶
(2020年9月17日)



にしぐち ふみや
西口 史也 さん

- ポジション／
外野手
- 好きな選手／
西川遥輝選手



おおいし かずき
大石 一輝 さん

- ポジション／
投手・外野手
- 好きな選手／
中田翔選手

応援大使決定で楽しみなこと

——西口さん
「球場へ応援に行くのとは違い、間近で選手を見ることができるかもしれないのが楽しみです。選手から野球の指導を受けてみたいです」

——大石さん
「応援している選手が大使に決まってうれしいです。選手にはスキーなどの倶知安らしいことを体験して、この町を好きになってほしいです」

中田選手と平沼選手へメッセージ

——西口さん
「中田選手はスイングスピードが速く、バッティングがすごいので、打つときのコツを教えてください」

——大石さん
「試合や練習をしていない時間は、どんなことを考えて、何をしているのか聞いてみたいです」

ファイターズ愛は誰にも負けない！ くっちゃんファイターズ後援会

◀清掃活動にて
(2019年5月4日)



(写真左から細川真知子さん、大野香奈江さん、田端慶一さん、三島喜吉さん)



くっちゃんファイターズ後援会は、倶知安町民の会員により構成された後援会です。現在は、年代や性別・ファン歴などさまざまな約50名の会員が、日々情報交換を行うなど、楽しくファイターズを応援することを目的に活動しています。

活動は、年に3・4回の札幌ドームへの観戦バスツアーの他、地域貢献活動として、ごみ拾いなどの清掃活動や町内福祉施設に対する寄付なども行っています。

今回の大使決定は、ファイターズファンとして、とても楽しみです。

これを機に、後援会としても活動を広げ、多くの皆さんとファイターズを応援し、倶知安町を盛り上げていきたいと思っています。

第1弾 選手サイン入りユニフォーム 等身大パネル 展示中

役場1階住民ホールで中田翔選手と平沼翔太選手のサイン入りユニフォームなどを展示中です



これからの活動をお楽しみに！

北海道日本ハムファイターズの選手・チームの活躍は、私たちに多くの勇気や希望を与えてくれます。
2021年は、倶知安町が開幕130年を迎える年です。
この記念する年に、中田翔選手と平沼翔太選手を倶知安町応援大使として迎え、一年間さまざまな活動を予定していますので、ぜひ「北海道179市町村応援大使プロジェクト」の活動をお楽しみに！

みんなで一緒に応援しよう！

後援会の会員は随時募集しています。申込用紙がありますので、加入希望者は以下の連絡先まで、一度お問い合わせください。一緒にファイターズを応援しましょう。

問 くっちゃんファイターズ後援会
✉ kutchan_fighters@yahoo.co.jp

